

トピックス



中央区災害対策本部運営訓練(図上訓練)

1月25日、区役所8階大会議室で災害対策本部運営訓練を実施し、都が公表した東京湾北部地震の被害想定をもとに、発災初期における組織的対応の確認などを行いました。約90名の職員と消防・警察署員のほか自衛隊員も参加した、緊張感のある実践的な訓練でした。



第2回日本橋かるた大会

1月26日、常盤小学校で「日本橋かるた大会」が行われました。このかるたは、日本橋地域ルネッサンス100年計画委員会が日本橋の歴史などをテーマに作成した郷土かるたです。大会には5つの区立小学校から42名の児童が参加し、元気いっぱいにかるた取りを競いました。

区政モニターを体験して

区政モニターになって良かった事
小林保(東日本橋在住)



中央区民となって十二年になります。家内が浜町育ちで、かつ下町の持つ温かさもあって、すぐに生活に慣れました。日々の生活は区の福祉制度を利用したり、ボランティアをするなど、夫婦二人で支えあって平穩に暮らしています。

この数年、ともすれば楽な方に流れがちな行動に歯止めが必要と思うようになりました。毎年何かにトライしています。今年も区政モニターがその一つとなりました。

区政モニターは検討する項目の資料が会議の前に送られてきます。これに目を通し、意見を考え当日を迎えます。当日の意見交換では、自分と同じ意見があれば、思いもつかぬ素晴らしい意見を聞くこともあり、充実した時間です。今年も特に震災に関心を持っていましたので、十二月の「防災計画修正の概要(案)」の会議は、得難いものとなりました。(案)の内容と担当職員の方の説明と質問に対する回答は、新しい知識と何をすれば

よいのかという知恵を与えてくれました。区政モニターになると、最新の情報が得られるだけでなく、意見を言う場も与えられるので、区政を身近に感じることが出来ます。また、区に要求するだけではなく、区民として自分で解決していかなければならぬことも資料や説明から分かってきます。間もなく任期が終わります。段々と年を取るにつけて、新しいものに挑戦する事がおっくうになってきますが、現在の気力や知識を維持していきたいと思っています。そのため、何か適当な負荷と刺激のあるものはないか探しているこの頃です。

区も区民も協力して
もつと現実を知ろう
山本成一郎(勝どき在住)



住所を聞かれ「中央区」と答えると、「良い所にお住まいですね」と言われ、大変嬉しい。区が時代の急激な変化に対応しながら素晴らしい街になるために、自分の経験を活かすことができないものかと思いつきました。

区政モニターは一区民として地区の実態を述べ、改善意見を提案します。採択と実施は区の責任業務ですが、住みよい街になるために、いくらかでもお役に立てたと思えます。

実際に区の施設の数を数え、学しましたが、図書館や体育施設・各種センターなど、充実しています。しかし、それらの施設を未だ知らず利用していない区民も少なくないと思います。また、中央防波堤内施設を見学した時は、区民はごみを減らすとともに、責任を持って分別しなければならぬと感じました。

一方、最近の区の人口の増加は嬉しいことです。これは、超高層マンションの増加の結果であり、従来の平面的な土地面積当たりの見方では、比較・評価が無理になってきています。この高層化に伴って周囲の交通・防災の内容や、町内会・自治会などの規模・実態も急速に多様化してきています。そのため、区の制度や統計ベースの見直しが必要だと思います。

また、区の職員も中央区在住とは限りません。区が導入した江戸バスやハッピー買物券などの施策についても、実際に利用する区民の視点で改善していただければと思います。

最後にありますが、このモニター制度を活かすためにも、熱意のある多くの区民の方々の応募を期待しています。

住まいで二十歳以上の方、区政モニター経験者の場合は五年以上経過した方、外国籍の方は日本語で日常会話ができる方(公務員の方は応募できません)

平成25年度 区政モニター募集

区民の皆さんの多様なご意見、ご要望を直接お聴きし、区政に反映させる方法として「区政モニター制度」があります。

区が抱える課題や事例について、皆さんから解決に向けた提案などをいただきながら

活動内容

会議(年五回開催)への出席
昼間は原則として平日の午後二時から、夜間は平日の午後六時三十分からそれぞれ二時間程度行います。

募集人員

昼間モニター・夜間モニター 各二十名程度
任期 一年(委嘱した日から平成二十六年三月まで)

謝礼

年額一万三千円の範囲内(口座振込による支払い)

託児

会議の際には、希望により一歳以上の未就学児をお預かりし、託児員がお世話します(昼間モニターのみ)。

応募方法

3月8日(必着)までに区役所一階広報課広聴係(まごころステーション)、日本橋・月島特別出張所、中央区保健所、日本橋・月島保健センター、各図書館、各社会教育会館、各いきいき館(敬老館)などにある申込用紙に必要事項を記入の上郵送、ファクス、広報課広聴係へ持参、または区のホームページの電子申請から申込み。

選考

地域・年齢・性別などを考慮して選考し、結果は四月上旬までにお知らせします。

※申込(問合せ)先

〒104-8404
中央区築地1-1-1
広報課広聴係

募集要項

平成二十五年四月一日現在、区内に引き続き六カ月以上お

〒104-8404
中央区築地1-1-1
広報課広聴係
☎(3546)5222
FAX(3546)8571